『一目でわかる眼疾患の見分け方 下巻 ぶどう膜疾患，網膜・硝子体疾患』正誤表

『一目でわかる眼疾患の見分け方 下巻 ぶどう膜疾患，網膜・硝子体疾患』（2016年4月1日　第1版第1刷）において誤りがございました。
ここに深くお詫びし，訂正申し上げます。

（2016年4月22日　メジカルビュー社編集部）

頁	誤	正
執筆者一覧　1頁目 ■執筆者の12行目	蕪城俊克　東京大学学院医学系研究科眼科・視覚矯正科講師	蕪城俊克　東京大学大学院医学系研究科眼科・視覚矯正科講師
148頁　左段	次ページ参照	

p.148　左段

誤

病態生理

- 胎生期の眼杯裂閉鎖不全，第一次硝子体の発生異常などが原因として考えられている。
- 間葉系細胞の異常により，後部強膜や篩板の発生に異常が生じたことが関連しているという報告もある。
- しばしば網膜剥離を合併するが，その原因として，①網膜裂孔，②乳頭上の組織による牽引，③乳頭周辺からの髄液の流入，④異常血管からの漏出，などが挙げられる。
- *PAX6*の変異が関連しているとの報告がある。

臨床所見

- 先天異常であり，眼位異常や視力障害などで偶然発見さ

↓

正

病態生理

- 胎生期の眼杯裂閉鎖不全，第一次硝子体の発生異常などが原因として考えられている。
- 間葉系細胞の異常により，後部強膜や篩板の発生に異常が生じたことが関連しているという報告もある。
- しばしば網膜剥離を合併するが，その原因として，①網膜裂孔，②乳頭上の組織による牽引，③乳頭周辺からの髄液の流入，④異常血管からの漏出，などが挙げられる。
- *PAX6*の変異が関連しているとの報告がある。

臨床所見

- 先天異常であり，眼位異常や視力障害などで偶然発見さ